

博士の研究と自らがガンと戦った体験によって、ゲルマニウムは人の体の中で病魔と戦い私たちの健康の守り役となろうとしているのです。それも私たちが使ってきた化学薬品とは全く違い、人間が元々持っている健康を保とうとする力(自然治癒力)を高めることで、病気を治療しようとするのですから驚かざるを得ません。しかも、薬品特有の副作用と言ったものが全く無いことが確かめられています。

夢の新薬と呼ぶにはまだまだ調査・研究が必要でしょう。しかし、目覚しく医学が進歩している時代ですから、手をこまねいているガン、エイズなどの難病を克服する上で大きな期待をかけられているのも事実です。今現在でも安全性が高いこともあって、私たちはゲルマニウム療法を受けられることができます。

## 吸収しやすいゲルマニウム

私たちの体は大半が有機物でつくられています。具体的に言うと、蛋白質、炭水化物、脂肪などのことです。別な言い方では生き物の体の中にしかないと言えます。この他、カルシウムや鉄、カリウムなどのミネラルも私たちの体を作っている成

分です。しかし、このミネラルも有機化合物といった吸収され易い形で取り込んでいます。

例えば、貧血気味だから鉄分をとらなければならぬと言って鉄の固まりや粉を食べる人はいません。植物や動物を食べることによって、成分として体に取り込まれます。カルシウムも動物の骨をそのまま食べるよりも乳製品を食べるほうがはるかに吸収がよいのです。何故かという私たちのからだの造りに原因があります。人間の約70%は水で出来ています。あらゆる栄養分は血液などに含まれている水を通してやり取りされます。ですから、栄養として吸収できるものは水に溶けるものでなければならぬのです。しかも、吸収した後肉体の材料にしたり、エネルギーにするには有機化合物の形であることが必要です。

ゲルマニウムについても同様で、水に溶けて且つ有機化合物でなければ人の身体で効力を発揮できません。長年の研究の結果、浅井博士は無機ゲルマニウムの有機化に成功し、「Ge-132」と名づけました。又、ある種の植物群や神水と呼ばれる青森の「山吹の水」や、南フランスの「ルルドの水」にも多量の有機ゲルマニウムが含まれていることを発見しました。

## 安全性は抜群

一般に薬には副作用があります。しかし、有機ゲルマニウムには副作用が全く無いことが、北里大学医学部の実験によって確認されています。有機ゲルマニウムは、体内に入ると4時間半から20時間で体外に排泄されます。なぜなら、ゲルマニウムには半導体としての電子物性があるために、同じ半導体の物性を持った血液や細胞などと共存できないからです。

有機ゲルマニウムは血液によって全身に運ばれ、酸素の供給、酸素の代役、インターフェロンの誘発などの働きを行い、やがて体外へ自然に排泄されます。その際、体に蓄積された老廃物、有害物質、異物を連れ出す強い作用があります。このため、人によっては尿量が増えたり、便が下痢とは違う柔らかい水様便になったり、皮膚に発疹が出来たりする場合があります。

これらの症状は臨床的にも生化学的にも副作用とは全く違います。こうした症状は体内に、不要物が多量にたまり、慢性的病やアレルギー体質の人によく見られます。

人によって、症状に差があります。2、3日から1週間で治まり、その後は以前にも増して体調がよくなるのが普通です。又、痛みが増したり一時的に症状が変わる人もいますが、これも副作用ではなく治療効果のため一時的に引き起こされたものです。このような症状を好転反応と言います。その名のとおり病状が好転する過程で現れる症状ですので、そのまま続けることが望ましいのです。



## 酸素の宅配便として活躍

肉体は細胞の一つ一つから出来上がっています。そして食事などによってエネルギーを得ます。物を燃やすのに酸素が必要なのに、細胞が活動するのに酸素は欠かせず、酸素がないと生きて行けません。現代人は次第に酸素不足になってきていると言われています。いわゆる酸素欠乏で、多くの人が健康を害しています。その原因は

- ① 公害物質が大気中に充満して空気が汚染されているため
  - ② 建築機材の発達のため、部屋が密閉され暖房器具を使用した際換気不足になりがちのため
  - ③ 酸性食品の取りすぎで、血液が酸性化して酸素の供給が追いつかないため
  - ④ 精神的ストレスにより、副腎皮質ホルモンなどの分泌障害が起こり血液が酸性化するため
  - ⑤ 慢性的運動不足のため、呼吸器官が弱り酸素供給能力が低下するため
- が考えられます。半導体ゲルマニウムは相手がプラスの電気を持っていると自分はマイナスの電気を持ち、相手がマイナスだとその逆の働きをして、電気を帯びたものと結びつき性質があります。

## 植物中のゲルマニウムのすばらしい働き

- ① 体内に酸素を運び、悪玉の水素イオン(+H)を排除する。
- ② 酸性体質、過酸化皮質体質を改善する。
- ③ ガンに立ち向かうインターフェロンを誘起する。
- ④ 病患部、生体内の電位変動をおさえる。
- ⑤ 疲労、老化原因を排除し、細胞を若返らせる。

有機ゲルマニウムは多くの現代病に驚異的な効果を発揮します。例えば、白血病、糖尿病、リウマチ、痛風、高血圧、狭心症、カイゲン、肝硬変、胃潰瘍、アトピー性湿疹、喘息、風邪、冷え性、頭痛、便秘、下痢、疲労、EPC効果があるといわれています。

有機ゲルマニウムの力はがん治療だけでなく、その他の病気(難病)に効いた症例がたくさんあります。それは人間が本来持っている自然治癒力を高めるためです。

イラスト

ゲルマニウムの臨床 山口武津雄著 よろ